Logitec　DiALiVE

車載用 FM トランスミッター

LAT-FMi200 シリーズ　　取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき，誠にありがとうございます。この取扱説明書には，車載用 FM トランスミッター「LAT-FMi200 シリーズ」の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。
本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。
また，本書は，いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

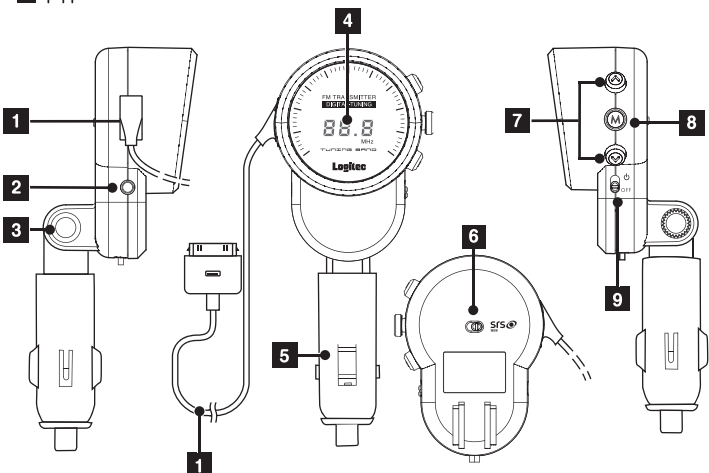
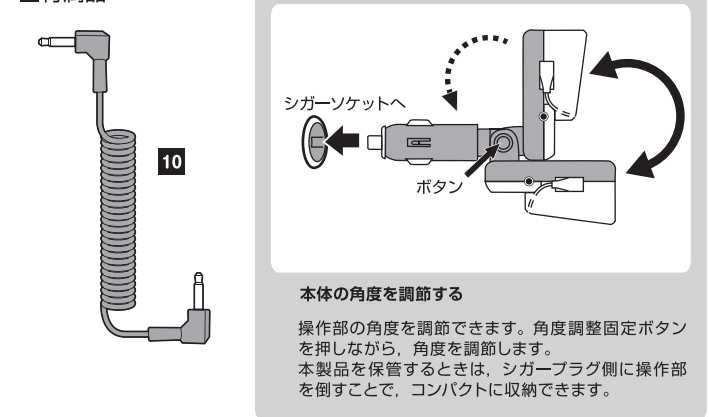
製品の特長

本製品は，iPod と接続して，自動車内で手軽に iPod を楽しめる車載用 FM トランスミッターです。

・電源はシガーソケット（12V 車専用）から供給されます。
・FM 波を利用して，iPod の音楽をワイヤレスでカーオーディオに送信します。
・面倒な車内配線などは必要ありません。
・FM トランスミッターの送信周波数を 0.1 MHz 単位で設定できます。受信状態のよい周波数を選択できます。設定した周波数はメモリに 4 つまで保存できます。
・iPod を充電しながら再生することができます。iPod のバッテリー残量を気にせずに音楽を楽しめます。
・FM トランスミッターに SRS 社製「SRS WOW®」を搭載し，迫力ある重低音と，伸びやかな高音域で，今までの FM トランスミッターにない，ハイクオリティ・サウンドを楽しめます。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

・FM トランスミッターユニット本体　1 台
・オーディオケーブル（ステレオミニプラグ － ステレオミニプラグ，カールコード）　1 本
・取扱説明書（保証書付）　本書

取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために，以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告　ここに記載された事項を無視すると，使用者が死亡または障害を負う危険性，または物的損害を負う危険性がある項目です。

●自動車の運転中に操作しないでください。
運転中の操作は大変危険ですので，絶対に行わないでください。本製品の操作は，必ず車が停止した状態で，周囲の安全を確認してから行ってください。

●万一，異常が発生したときは. . .
本製品から異臭や煙が出たときは，ただちにシガーソケットから抜いてください。iPodを充電中の場合は本製品をシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず，販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。
本製品は精密な電子機器です。高温，多湿の場所，長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また，周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと，破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●分解しないでください。
本書の指示に従って行う作業を除いては，自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災，やけどの原因になります。

注意　ここに記載された事項を無視すると，けがをしたり，物的損害を受ける恐れがある項目です。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると，故障，火災，感電の原因となります。

●シガーソケットの形状をご確認ください。
外国産車や国産車の一部には，本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので，ご注意ください。

●本体は精密な電子機器のため，衝撃や振動の加わる場所，強い磁力の発生する場所，静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●iPodについては，iPodの取扱説明書の指示に従ってください。
本製品は，iPodと接続して使用が可能ですが，接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み，注意事項に従ってください。

●日本国以外では使用しないでください。
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており，この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また，海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

・本製品は，無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため，強い電波が出ている電波塔，トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所，受信感度の悪いカーステレオなどは，ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
・シガーソケット付近に段差などがあり，本製品を十分に差し込めない場合，市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。
・本製品は **12V 車専用です。** 24V 車では使用できません。
・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
・温度，湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや，暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所，ホコリの多い場所には置かないでください。
・車種によっては，キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され，バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合，お車から離れる際は，必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
・本製品が汚れたときは，水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形，変色の原因となります。
・シガーソケット内のゴミや汚れは，本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。

■車内使用時の注意

・本製品に直射日光が当たり，高温な環境で長時間放置されると本製品の表面温度が上昇しますので，操作の際はご注意ください。
・車内は高温になる場合がありますので，車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は，FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し，車載用アンテナで受信して，カーステレオで再生することで音楽等の聴取を行います。したがって，FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては，車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。
車載用アンテナには，大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

・ルーフアンテナ
　屋根の前端か後端に設置され，樹脂コートされているタイプ
・ピラーアンテナ
　A ピラーに内蔵されていて，金属製アンテナを手動で引き出すタイプ
・ガラスアンテナ
　リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている，フィルム状のタイプ
・ロッドアンテナ
　昇降装置付きで，SUV などに多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では，以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

ロッドアンテナ ＞ ピラーアンテナ ＞ ルーフアンテナ

ガラスアンテナは，車のグレードによる差が大きく，比較が困難です。また，動作検証は特定の車種で行い，本製品は運転席と助手席の間に設置しています。
検証結果は，すべての自動車／走行環境での受信状態を保証するものではありません（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより，呼称や構造は異なります）。

各部の名称と役割

■本体

本体の角度を調節する

操作部の角度を調節できます。角度調整固定ボタンを押しながら，角度を調節します。
本製品を保管するときは，シガープラグ側に操作部を倒すことで，コンパクトに収納できます。

名称	役割	
1 iPod Dock コネクタ	iPod を接続するコネクタです。（このケーブルは取り外しできません）	
2 ステレオミニジャック	iPod 以外のオーディオ機器を使用するときにオーディオケーブルを接続します。	
3 角度調整固定ボタン	操作部を 180° の範囲で使いやすい角度に調整し，固定します。	
4 ディスプレイ	現在の周波数が赤い文字で表示されます。	
5 シガープラグ	自動車内のシガーソケット（12V 専用）に接続します。	
6 SRS WOW ON/OFF スイッチ	右にスライドすると SRS WOW 機能が ON になります。重低音や高音域の音質が向上します。	
周波数選択ボタン	接続した機器の楽曲データを送信する FM の周波数を選択するボタンです。周波数は 0.1 MHz 単位で，76.0 ～ 90.0 MHz の範囲から選択できます。	
	1 回押したとき	押し続けたとき
7 ∧ CH+ボタン	周波数を 0.1 MHz 単位で変更します。	周波数を最大（90.0 MHz）方向に早送りします。
7 ∨ CH−ボタン		周波数を最小（76.0 MHz）方向に早戻しします。
8 M メモリボタン	記憶している周波数を選択します。	現在の周波数を上書きします。
9 電源スイッチ ⏻ 側にすると ON	電源を ON/OFF するスライドスイッチです。 電源 ON　：ディスプレイに周波数が表示されます。 電源 OFF　：ディスプレイが消えます。	
10 オーディオケーブル	iPod 以外のオーディオ機器で音楽を再生するときに使用します。オーディオケーブルをオーディオ機器のイヤホンジャックと本製品のステレオミニジャックに接続します。	

メモリ登録の方法

本製品にはあらかじめ 4 つの周波数が登録されています。メモリボタン Ⓜ を押すたびに，CH1（76 MHz）→CH2（81 MHz）→CH3（86 MHz）→CH4（90 MHz）の順にディスプレイの表示が切り替わります。
またよく使う周波数をMメモリボタンに記憶させておくことができます。メモリに登録された周波数は，周波数の小さい順に並び直されます。

■ 周波数の登録方法

1. "M メモリボタン "（ Ⓜ ）を押して，周波数を記憶させるチャンネルを選択します（CH1 ～ CH4）。
2. "CH+ボタン "（∧），"CH−ボタン "（∨）を押して周波数を選択します。
3. "M メモリボタン "（ Ⓜ ）を押し続けて離します。
4. 液晶ディスプレイが 3 回点滅し，表示されていたチャンネルに現在の周波数が上書きされます。

※"M メモリボタン "（ Ⓜ ）を押して，正常に登録されたかを確認してください。

■ 周波数の切り替え方法

"M メモリボタン "（ Ⓜ ）を押すごとに，設定された周波数が切り替わります。

初期設定周波数の場合

CH1（76 MHz）→CH2（81 MHz）→CH3（86 MHz）→CH4（90 MHz）

※CH4 のときに "M メモリボタン "（ Ⓜ ）を押すと，ループし CH1 に戻ります。

製品仕様

項目		仕様
製品名		LAT-FMi200 シリーズ
変調方法		FM ステレオ変調 パイロットトーン方式
送信周波数		76 ～ 90 MHz
指向性		無指向性
動作時環境条件	温度	0 ～ 50℃
	湿度	5 ～ 95%（ただし，結露なきこと）
保管時環境条件	温度	−20 ～ 70℃
	湿度	5 ～ 95%（ただし，結露なきこと）
入力電圧		DC+12V（シガーソケットより供給）
ヒューズ		250 V 2A（管型）
外形寸法（幅 × 奥行 × 高さ）		57×141.5×57.8 mm（高さは操作部とシガーソケット部をあわせた寸法の最大値，突起部を除く）
質量（本体のみ）		90g（本体のみ）
コネクタ形状	iPod 接続コネクタ	iPod Dock コネクタ ×1
	オーディオ入力コネクタ	ステレオミニジャック ×1

オンラインユーザー登録について

弊社 Web サイトより，ユーザー登録ができます。
http://www.logitec.co.jp/

登録いただいたお客様を対象に，ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン，弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また，登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合，ご連絡させていただくことがあります。

ウラにつづく

接続のしかた：iPod*

* iPod 第 4 世代以降／iPod mini／iPod nano／iPod classic／iPod touch

■「iPod」の接続

iPod Dock コネクタを，カチッと手ごたえがあるまで iPod に差し込みます。

※上図は，FM の周波数を 81.0MHz に設定したときの使用例です。

iPod 接続時は，本体のステレオミニジャックにケーブルを接続しないでください。ステレオミニジャックを使用した場合，iPod の音楽は再生されません。

■「iPod」の取り外し

ロック解除ボタンを押しながら iPod を取り外します。

ロック解除ボタンを押さずに無理に引き抜こうとすると，iPod Dock コネクタの破損などの故障の原因となりますのでご注意ください。

接続のしかた：iPod 以外のオーディオ機器

※上図は，FM の周波数を 81.0MHz に設定したときの使用例です。

1 オーディオケーブルを本製品のステレオミニジャックとオーディオ機器のイヤホンジャックに接続します。

- iPod 以外のオーディオ機器の場合，本製品の充電機能はご使用いただけません。
- オーディオ機器の残りの電力が少ないと，プレーヤー自体が動作しない場合があります。十分に充電を行ってからお使いください。
- オーディオ機器の音量設定によっては大音量になる場合があります。設定をご確認のうえ，十分に注意してご使用ください。

困ったときは ...

本装置は無線電波を使用していますので，本書の指示に従わず設置・使用した場合，電波干渉を引き起こす可能性があります。また，本書の指示に従って設置・使用した場合についても，特定の地域・周波数帯において電波干渉が起こらないことを保証するものではありません。
本装置がラジオやテレビ受信機に電波干渉を引き起こした場合は，周波数を変えて電波干渉を回避してください。

それでも現象が回避されない場合はいったん本製品の使用を中止し，弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品のお問合せ先
製品に関するお問い合わせは，テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間　：9：00 ～ 19：00
営業日　　：月曜日～金曜日（祝日，夏期，年末年始特定休業日を除く）

修理受付窓口（修理品送付先）
〒396-0192　長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社　長野事業所（3 番受付窓口）　エレコムグループ修理センター
TEL. 0265-74-1423　FAX. 0265-74-1403
受付時間　：9：00 ～ 12：00，13：00 ～ 17：00
営業日　　：月曜日～金曜日（祝日，夏期，年末年始特定休業日を除く）

※弊社 Web サイトでは，修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう，お願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は，修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ，製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等，これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合，司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き，お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので，ご安心ください。

修理受付窓口のご案内

■お問い合わせの前に

1. 本書を見て，接続の状態，注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社Webサイト(http://www.logitec.co.jp/)では，最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

問題が解決しない場合は，弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

■修理について

- 修理依頼品については，下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか，お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては，保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては，有料となります。ただし，製品終息後の経過期間によっては，部品などの問題から修理できない場合がありますので，あらかじめご了承ください。

修理ご依頼時の確認事項

- お送りいただく際の送料、および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- 保証期間中の場合は、ご購入年月日が記載された保証書を修理依頼品に添付してください。
- 必ず、「お客様のご連絡先（ご住所／電話番号）」、「故障の状態」を書面にて添付してください。
- 保証期間を越えた製品の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ご送付の際は、輸送中の破損がないように、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- 弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

使いかた

エンジン始動時は，本製品をシガーソケットに接続しないでください。突発的に大きな電圧がシガープラグへ発生し，本製品や接続した iPod を破損する可能性があります。
必ずエンジン始動後に本製品をシガーソケットへ接続してください。

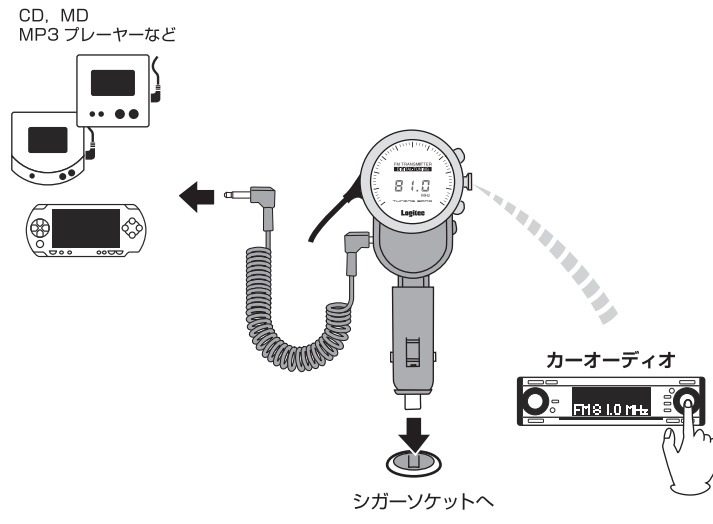
1 車のエンジンを始動したあと，シガーソケットに本体を接続します。本体の電源が自動的に ON になります。
●電源スイッチは，あらかじめ ⏻ 側にしておきます。

2 iPod と本体を接続します。
●「接続のしかた」をごらんください。

3 "M メモリボタン"（Ⓜ）や周波数選択ボタンで，音楽を転送する周波数を選びます。（"M メモリボタン"（Ⓜ）の操作方法については，「メモリ登録の方法」もご覧ください）。

4 カーオーディオを操作します。
●FM 受信に切り替えます。
●本体で設定した周波数に合わせます。

5 iPod の再生ボタンを押し，音楽を再生します。

音質が気になるときは...
- 再生する曲の曲調や iPod のイコライザ設定によっては，音が歪んだり，割れたりすることがあります。このような場合，カーステレオのボリュームの調整や，iPod の設定を変更することで，改善することがあります。
- 公共の放送局や，他の機器が発する FM 波との混信により，ノイズが発生することがあります。その際に，音楽を送受信する FM 波の周波数を変更することで，改善することがあります。

■SRS WOW 機能を使う

SRS WOW 機能を ON にすると，迫力のある重低音や伸びやかな高音域など，音質を向上させることができます。
●SRS WOW® は，「自然な立体音場感」「豊かな低音」そして「輪郭のはっきりとしたクリアなサウンド」を得ることができる，複数の技術を最適化して融合した音質改善技術です。

1 本体背面の SRS WOW ON/OFF スイッチを右側にスライドさせます。

音割れが発生するとき
SRS WOW 機能を ON にすると，音が割れる原因になります。その場合は，カーオーディオ側で音量を調整してください。それでも音割れが発生する場合は，SRS WOW 機能を OFF にしてご使用ください。

■本製品使用中の iPod の電源 ON/OFF（エンジン連動機能について）

本製品は，iPod の無駄なバッテリー消費を防ぐために，エンジンの停止に連動して iPod の再生が一時停止するように設計されています。
そのため，再度エンジンを始動した際に iPod の音楽再生を iPod の本体で操作していただく必要があります。

- 長時間使用しない場合は，本体の電源スイッチを OFF 側にスライドさせ，電源を OFF にしてください。また，本体をシガーソケットから取り外し，iPod を取り外して保管してください。
- 車種によっては，キーを抜いてもバッテリーから電源が供給される場合があります。このような車種で，車を離れる際は，必ず本製品をシガーソケットから取り外してください。接続したままにしておくと，バッテリー上がりの原因になります。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル，文書，説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には，本保証書に記載された内容に基づき，無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき，添付品は保証の対象とはなりません。なお，本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも，以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入，あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送，移動時の落下や衝撃等，お取り扱いが適当でないために生じた故障，損傷の場合。
4. 火災，地震，水害，落雷，その他の天災地変，または異常電圧等による故障，損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して，本製品に故障，損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で，修理，調整，改良された場合。
7. マニュアル，文書，説明ファイルに記載の使用方法，およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障，損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた，お客様の保存データの消失，破損等について，保証するものではありません。直接および間接の損害について，弊社は一切の責任を負いません。

ロジテック株式会社

車載用 FM トランスミッター取扱説明書
（LAT-FMi200 シリーズ用）
2009 年 11 月 第 1 版　ロジテック株式会社